

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 CKD株式会社

上場取引所 東・名

コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 舟橋 典孝 (TEL) 0568-74-1006

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	25,481	22.6	2,707	64.3	2,744	77.5	1,994	82.4
29年3月期第1四半期	20,776	△12.0	1,648	△26.7	1,546	△33.0	1,093	△31.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,455百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △678百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	32.21	—
29年3月期第1四半期	17.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	114,744	72,488	63.1
29年3月期	106,361	70,957	66.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 72,410百万円 29年3月期 70,957百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期 (予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	52,800	23.0	5,700	37.3	5,700	40.5	4,100	46.3	66.22
通期	105,000	11.7	11,600	21.1	11,600	18.7	8,200	17.8	132.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	68,909,449株	29年3月期	68,909,449株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	6,992,844株	29年3月期	6,992,734株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	61,916,681株	29年3月期1Q	61,917,134株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
〔生産、受注及び販売の状況〕	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用情勢や所得環境を受けて個人消費が持ち直し、緩やかに回復いたしました。企業収益は輸出の拡大による売上増加や円安基調の継続により底堅く推移し、設備投資も労働人口減少に対応する合理化・省力化への投資により増加いたしました。

また、海外経済は、米国では引き続き雇用情勢の改善がみられ、個人消費が堅調に推移いたしました。欧州では、金融緩和策などから緩やかに回復いたしました。中国では、経済政策により景気の持ち直しがみられました。

このような状況のもとで、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高25,481百万円（前年同四半期比22.6%増）、営業利益2,707百万円（前年同四半期比64.3%増）、経常利益2,744百万円（前年同四半期比77.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,994百万円（前年同四半期比82.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 自動機械部門

自動包装システムでは、国内のジェネリック医薬品向け設備投資が縮小したため、売上は減少いたしました。産業機械では、三次元はんだ印刷検査機、リチウムイオン電池製造システムともに売上が減少いたしました。

その結果、売上高は2,098百万円（前年同四半期比30.5%減）、セグメント損失は98百万円（前年同四半期は129百万円のセグメント利益）となりました。

② 機器部門

国内市場では、微細化や3Dメモリーへの投資が続く半導体製造装置向け、内外需ともに好調な工作機械向けやFPD製造装置向けの売上が増加いたしました。

海外市場では、半導体の設備投資が好調な韓国や台湾、情報通信機器や二次電池に加えて自動化などの設備投資が続く中国を中心に売上が増加いたしました。

その結果、売上高は23,383百万円（前年同四半期比31.7%増）、セグメント利益は3,893百万円（前年同四半期比59.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8,382百万円増加の114,744百万円となりました。これは主に、有価証券が減少したものの、売上債権、たな卸資産及び有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6,851百万円増加の42,255百万円となりました。これは主に、未払法人税等及び未払消費税等が減少したものの、仕入債務、前受金、賞与引当金及び借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,531百万円増加の72,488百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ3.6ポイント減少の63.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績及び国内外ともに好調な機器の受注環境を勘案し、平成29年5月10日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしました。なお、平成29年7月1日から平成30年3月31日までの期間における為替レートは1米ドル110円を前提としております。

平成30年3月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正
(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 49,000	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 3,500
今回修正予想 (B)	52,800	5,700	5,700	4,100
増減額 (B - A)	3,800	700	700	600
増減率 (%)	7.8	14.0	14.0	17.1
(参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	42,943	4,151	4,056	2,801

平成30年3月期 通期 連結業績予想数値の修正
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 100,000	百万円 10,300	百万円 10,300	百万円 7,200
今回修正予想 (B)	105,000	11,600	11,600	8,200
増減額 (B - A)	5,000	1,300	1,300	1,000
増減率 (%)	5.0	12.6	12.6	13.9
(参考) 前期実績 (平成29年3月期)	94,012	9,580	9,771	6,958

この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、該当予想数値の修正に関する事項は、本日(平成29年7月28日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」にも記載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,336	12,619
受取手形及び売掛金	23,758	22,889
電子記録債権	3,693	6,240
営業未収入金	263	244
有価証券	1,000	—
商品及び製品	5,526	8,250
仕掛品	3,956	3,926
原材料及び貯蔵品	14,472	16,085
その他	2,976	3,638
貸倒引当金	△99	△119
流動資産合計	68,883	73,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,517	12,054
その他(純額)	15,544	17,788
有形固定資産合計	27,062	29,842
無形固定資産	1,756	2,196
投資その他の資産	8,658	8,928
固定資産合計	37,477	40,967
資産合計	106,361	114,744
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,774	15,922
電子記録債務	1,385	1,859
短期借入金	1,352	2,231
1年内償還予定の社債	—	62
未払法人税等	2,406	1,159
賞与引当金	227	1,404
その他の引当金	346	372
その他	9,152	10,790
流動負債合計	29,645	33,803
固定負債		
社債	—	240
長期借入金	2,250	4,296
その他の引当金	75	75
退職給付に係る負債	258	344
その他	3,173	3,494
固定負債合計	5,758	8,452
負債合計	35,403	42,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,372	12,372
利益剰余金	49,723	50,726
自己株式	△4,906	△4,906
株主資本合計	68,206	69,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,653	2,969
為替換算調整勘定	1,323	1,413
退職給付に係る調整累計額	△1,225	△1,182
その他の包括利益累計額合計	2,751	3,200
非支配株主持分	—	78
純資産合計	70,957	72,488
負債純資産合計	106,361	114,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	20,776	25,481
売上原価	14,424	17,041
売上総利益	6,352	8,440
販売費及び一般管理費	4,703	5,732
営業利益	1,648	2,707
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	63	69
その他	63	105
営業外収益合計	134	179
営業外費用		
支払利息	10	18
売上割引	34	37
持分法による投資損失	—	46
為替差損	185	15
その他	6	24
営業外費用合計	236	142
経常利益	1,546	2,744
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	3
負ののれん発生益	—	149
補助金収入	55	—
特別利益合計	56	153
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	6	14
固定資産圧縮損	54	—
特別損失合計	63	15
税金等調整前四半期純利益	1,539	2,882
法人税、住民税及び事業税	870	1,077
法人税等調整額	△423	△201
法人税等合計	446	875
四半期純利益	1,093	2,007
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,093	1,994

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,093	2,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△354	315
為替換算調整勘定	△1,457	88
退職給付に係る調整額	40	42
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
その他の包括利益合計	△1,771	447
四半期包括利益	△678	2,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△678	2,443
非支配株主に係る四半期包括利益	—	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,019	17,757	20,776	—	20,776
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	18	18	△18	—
計	3,019	17,776	20,795	△18	20,776
セグメント利益	129	2,436	2,565	△917	1,648

(注) 1. セグメント利益の調整額△917百万円には、セグメント間取引消去8百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△925百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにC K Dグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,098	23,383	25,481	—	25,481
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	28	28	△28	—
計	2,098	23,411	25,509	△28	25,481
セグメント利益又は損失(△)	△98	3,893	3,794	△1,087	2,707

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,087百万円には、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,094百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにC K Dグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第1四半期連結会計期間より、日機電装株式会社(平成29年6月1日付でC K D日機電装株式会社に商号変更しております。)の株式を取得し連結子会社としたことにより、「全社」セグメントにおいて、負ののれん発生益149百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

3. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	5,464	+55.3
機器部門	24,444	+39.0
合計	29,909	+41.7

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	3,043	△42.4	11,523	△14.0

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	2,098	△30.5
機器部門	23,383	+31.7
合計	25,481	+22.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。